

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 1月12日(金) 14281号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

関西電線販売業組合

新年賀詞交歓会

上昇基調活かし「チャンスをものに」



(西村元秀理事長)

関西電線販売業協同組合(西村元秀理事長、大阪市西区)の2024年新年賀詞交歓会が10日、大阪市中央区のスイスホテル南海大阪で開かれ=写真=、出資26社や関係団体などから約110人が出席、コロナ禍明けの懇親を図った。冒頭、元旦早々からの能登半島北陸震災の犠牲を悼んで黙とう。新年

の挨拶で西村理事長は「チャンスをものにし、ぜひ良い年にしていきたい」などと抱負を語った。

式に入っては、来賓として、住友電気工業、大阪府電気工事工業組合、西日本電線工業協同組合、電線工業健康保険組合、大阪府電設資材卸業協同組合、大阪電気器材協同組合、大阪府中小企業団体中央会、商工組合中央金庫それぞれの代表出席者を紹介した。

挨拶に立った西村理事長はまず、「2024年は、コロナ後の加速した経済の動き、世界情勢の激しい動きなど様々なことが起こってくると思うが、そうしたなかで電線業界は皆さんと一緒にチャンスをものにし、ぜひ良い年にしていきたい」と述べた。



2023年を振り返っては、「コロナ禍から脱却したことは非常に大きく、経済活動の活発化、人の流れも本当に元に戻ってきたと実感できる。設備投資もバブル期並みに戻り、2024年の今年はさらに盛り上がっていくと言われている」と上昇基調について紹介。「株価のほうも昨日33年ぶりの高値を更新して今日も強いが、今年の株価の動きは非常に大事で、今年上がらなければ日本は難しいと思うが、かなりの確率で上がっていくと思う。世界に比べて出遅れている日本経済の見直しを世界中から言われているが、これが株価に反映されてくると考えると、日本経済はこれから数年後に伸びていく確率は高い」と観測を話した。また、DXやGX、IT、EVなどの急速な展開にもふれ、「そうしたなかで電線業界がどのように力を発揮していくのか。メーカーなどの情報をさらに密にし、増産やモノの流れをサプライチェーンとしてしっかり展開していかなければならない」などと述べた。

続いて、来賓の住友電気工業常務執行役員の森本正人・社会システム営業本部長と大阪府電気工事工業組合の高津昇・副理事長が挨拶し、府知事や大阪府中小企業団体中央会、商工中金からの祝電を披露。このあと西日本電線工業協同組合の尾崎勝・理事長が、能登半島北陸震災の復興を祈念する一方、隆盛の年となるよう発声して乾杯し、昨年末の銅価格投票の中者の発表など懇親会に移った。

KYOWA
 関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
 電線のことなら協和電線工業にお任せください

本社・本社工場 千葉工場

協和電線工業株式会社
 KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地
 TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470
 千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地

非鉄金属全般・金属リサイクル
 新棒コ口・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里7-10-26
 TEL06-6753-1643 Fax06-6753-4545

新年のご挨拶

東日本電線工業協同組合

あけましておめでとうございます。
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2023年の世界経済は、成長率も減速し、景気も停滞状態となりました。米国経済は、過度なインフレを減速させるため、金融引き締めを行い景気は下振れし、欧州もインフレによって停滞状態となりました。また、中国はゼロコロナ政策を解除しましたが、予想成長率よりも下回る成長となりました。

本年は、欧米経済が景気減速し、インフレが鎮静化することにより、底入れから持ち直しが見込まれます。また、堅調な推移をしているアジア諸国も世界経済の上振れ要因となりそうです。

しかし、欧米と中露の対立は、今後の世界経済の下振れリスクになるため注視が必要となります。

日本経済は、昨年の年始より徐々に回復基調となりました。5月にコロナ感染症が2類から5類に引下げられ人の移動が活発化しインバウンド需要も併せて国内のサービス業などは大幅に回復をみせました。また、円安によって輸出企業や海外に拠点を持つ企業の利益は上がっていますが、円安による物価高は家計の圧迫となり、個人消費の下振れを招いています。本年の日本経済は緩やかな回復基調になると予測されますが、人件費及び原材料の上昇や物流コストの上昇などで物価高となり、個人消費の減退や人手不足による供給制約がマイナス要因になります。

昨年の中小電線業界は、一昨年に比べると厳しい一年となりました。昨年前半は、客先の在庫調整や半導体などの物資の供給不足が要因となり売上げが落ち込み、後半に入り自動車関連は多少持ち直しがあるものの産業機械やセンサー関連の落ち込みが大きく一昨年には程遠い状況です。

本年も年始より厳しい状況が続きそうですが、景気対策などでの持ち直しに期待をしております。

当組合では、2月に下請法のセミナーを公正取引委員会の方を講師に迎えて開催いたしました。6月からは各会を会議室で行い、ポウリング大会も開催することが出来ました。また産業交流展においては組合主催で展示・WEB参加するなどコロナ以前の活動に戻りつつあります。

本年も当初より、ISOセミナーを開催し多数の参加者を予定しております。

組合員の皆様のお役にたてるよう努めて参りますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

最後になりましたが、業界の皆様のますますのご発展を祈念しますとともに、本年もなお一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



鉛建値は9,000円引き上げ

36万3,000円

1月の月内建値平均は36万1,100円

三菱マテリアルは11日、電気鉛建値を9,000円引き上げの36万3,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は36万1,100円。11日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,050.50ドル。11日の東京市場の米ドルTTSレートは146.65円。この値で換算した採算価格は、30万0,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万2,300円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2023年

8月...	375(1) 372(7) 378(18) 384(25)	平均377.7
9月...	390(1) 402(8) 399(20)	平均397.8
10月...	396(2) 390(6) 381(13) 384(20)	平均386.7
11月...	384(1) 393(8) 408(17) 396(27)	平均395.6
12月...	378(1) 363(7) 357(15)	平均363.3

2024年

1月...	354(4) 363(11)	平均361.1
-------	----------------	---------

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
TEL 06-6561-3759(代表)

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森 下 商 店

大阪市西成区南津守 7-12-46
TEL (06)6659-5577~8
FAX (06)6659-5579

2024年 年頭所感

一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)

会長
小島 啓二



年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ここ数年における大きな社会変化として「新型コロナを契機としたデジタル化の加速」「企業行動に対する価値認識の変化」「経済安全保障の確保」の3つが挙げられますが、昨年はそれらがより一層加速した年であったと感じています。

生成AIの爆発的な発展をはじめ、急速な進歩を続けるデジタルテクノロジーを、社会・経済のあらゆる場面でどう使いこなすか、いかに社会実装するかが、社会課題の解決や経済成長に直結する時代となりました。デジタルテクノロジーはカーボンニュートラル等の社会課題解決のカギとして、我が国の潜在成長率の向上に大いに寄与するものに他なりません。半導体、電子部品、電子機器、ソフトウェアなど、当業界が担う品目はいずれも社会のデジタル化を支える不可欠なものであり、当業界は社会のデジタル化により豊かな未来を築くという大いなる使命を担っています。

テクノロジーの進化のスピードが加速し、社会がそれらを受け入れ許容するためのリードタイムとのギャップが広がるなか、調和の取れた社会実装のための環境整備も不可欠です。当協会では、国が推進する半導体デジタル戦略に呼応した人材育成の取り組みや、AIに関する提言の改訂をはじめAIの可能性と問題意識を共有するコンファレンスを実施するなど、業界として積極的に取り組みを進めてきました。本年も引き続き、Tech7と呼ばれるG7各国・地域のデジタル業界団体とも連携しながら、最新テクノロジーの社会実装を推進してまいります。

ら、最新テクノロジーの社会実装を推進してまいります。

今年当協会が主催する展示会「CEATEC」が25周年を迎えます。家電見本市として豊かな社会の姿を発信してきた歴史を持つCEATECは、ときに社会に変化を生み出し、ときに社会と共に歩むことで、いまや「デジタルイノベーションの総合展示会」となり、テクノロジーの社会実装を推進する仲間づくりや共創のきっかけを生み出す場に発展しました。デジタルテクノロジーにより豊かな未来を築くためには、産業・業種を超えて、力を合わせなくてはなりません。25周年のCEATECにて未来に対する大きな志や可能性を広く社会に発信、共に成長していくため、多くの方々のご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

先行きが見通しづらい情勢が国内外で続いています。世界に先駆けたSociety 5.0の実現を目指し、日本そして地球のために、デジタルによる日本経済のさらなる活性化、そして社会や暮らしに貢献することが我々の未来に対する責任です。政府をはじめ関係各所と密に連携しながら、会員の皆様とともに、積極的に事業を推進してまいりますので、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年が辰年にふさわしく、新たな成長を遂げる一年になることを心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

Nikkan Kinzoku

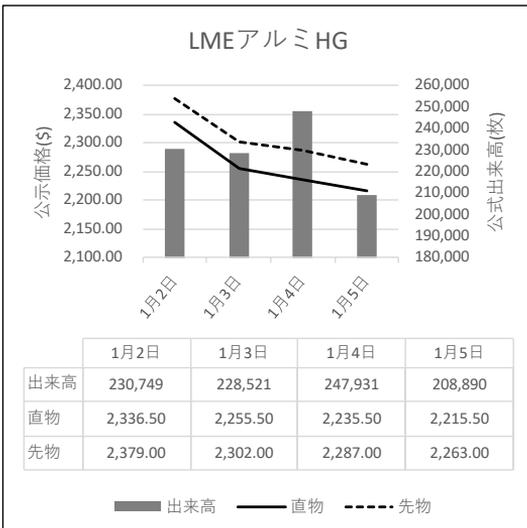
home.



nikkankinzoku.co.jp

PW nikkin202401

LME公式値週間推移 1月2日~1月5日(現地)



故銅市況



11日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,301.50ドルより16.50ドル安の8,285.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,263.40ドルより5.60ドル高の8,269.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,407.50ドルより18.50ドル安の8,389.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,369.50ドルより1.00ドル高の8,370.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の375.85セントより2.25セント高378.10セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の2月限は、前営業日の6万8,170元より240元安6万7,930元。

11日の東京為替市場TTSレートは、前日の145.69円より0.96円の円安ドル高、1ドル=146.65円。11日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,285.00ドル。この値と11日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の124万7,000円より5,000円高の125万2,000円。この日、電気銅建値は124万円に据え置かれた。

為替動向

10日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0050ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0960ドル~1.0970ドルで推移した。ECB専務理事が利下げの議論は「時期尚早」との認識をXのECB

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(1月10日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1078~1083、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1043~1048、並銅は1008~1018、込銅（高品位=約97%）は998、セバは695~700。コーベルは要り用筋で636、それ以外は621ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋646、それ以外616~626どころの値頃。並青銅鋳物削粉は882~887どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1058~1078、上銅新くずが1023~1043、普通上銅が998~1018、2号銅線が990~1010、並銅が988~1008、込銅（94-97%）が936、込銅（90-93%）が938、下銅が480~530、セバが660~695、コーベルが576~621、黄銅棒材が571~616、黄銅削粉が566~611、黄銅ラジが531~539、交叉ラジが584~641、黄銅銅鋳物が563~570、送りが337~356、上青銅鋳物が879~899、並青銅鋳物が859~874、上青銅鋳物削粉が874~894、並青銅鋳物削粉が849~869どころ。

公式アカウントで示した。これを受けECBの利下げ観測が後退、ユーロ買いドル売りが優勢に。英ポンドも対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0030ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2730ドル~1.2740ドルで推移した。

10日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前日と比べ1.30円の円安ドル高、1ドル=145.70円~145.80円で取引を終えた。この日、日本で23年11月の毎月勤労統計調査が実質賃金で前年同月比3.0%減少、前月より減少率が拡大した。能登半島地震の影響もあり、日銀がマイナス金利政策の解除を先送りするとの見方が広がっている。米国の早期利下げ観測の後退もあり円売りドル買いが優勢。

11日早朝の東京外国為替市場も円相場は下落。8時30分、前日17時と比べ0.77円の円安ドル高、1ドル=145.70円~145.72円で推移。FRBの高官発言などで早期利下げ観測が後退。日銀のマイナス金利政策解除も先送りとの観測があって、日米の金利差拡大を見込んだ円売りドル買いが優勢になっていた。円は対ユーロでも下落。8時30分、前日17時と比べ1.51円の円安ユーロ高、1ユーロ=159.87円~159.89円で推移した。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (1月前半)

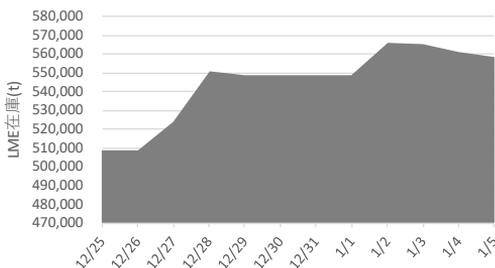
2S=191円~212円、63S=176円~227円、アルミホイール(1P)=193円~207円、ビス付サッシ=91円~100円、エンジンコロ=92円~104円、込合金(機械鋳物)=92円~100円、缶プレス(ソフト)=62円~72円。

関西地区 (1月前半)

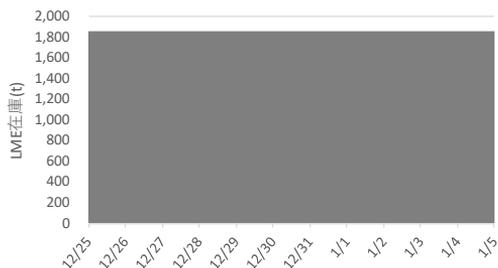
2S=205円~217円、63S=207円~242円、印刷版=202円~207円、アルミホイール(1P)=198円~241円、ベースメタル=126円~131円、機械鋳物=87円~91円、ダライ粉=104円~107円、ビス付サッシ=92円~117円、缶プレス=75円~80円。

LME認定倉庫在庫推移 12月25日~1月5日(現地)

アルミ



アルミ合金





LME銅相場は反落 直物終値は8,269.00ドル

COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は下落

LME非鉄相場は概して軟調 直物終値は亜鉛2,469.50ドル、アルミ2,188.28ドル

 日刊金属 WJ
 nikkankinzoku.co.jp

11日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月10日入電の8,301.50ドルより16.50ドル安の8,285.00ドル。反落して0.20%安。この週0.74%の下落。1月に入って2.25%の下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電の8,407.50ドルより18.50ドル安の8,389.00ドル。反落して0.22%安。この週0.72%の下落。1月に入って2.23%の下落。LME公認倉庫の現地1月9日銅在庫は、前日の16万0,550トンより1,650トン減の15万8,900トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月10日入電の374.85セントより3.25セント高の378.10セント。反発して0.87%高。この週0.36%の下落。1月に入って2.56%の下落。2月限は、1月10日入電の375.10セントより2.65セント高の377.75セント。反発して0.71%高。この週0.54%の下落。1月に入って2.72%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、1月限が、1月10日入電の6万8,370元より260元安の6万8,110元。反落して0.38%安。この週0.53%の下落。1月に入って1.39%の下落。中心限月に当たる2月限は、1月10日入電の6万8,170元より240元安の6万7,930元。8営業日の続落で2.26%安。この週0.61%の下落。1月に入って1.51%の下落。

錫は続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の2万4,300.00ドルより275.00ドル安の2万4,025.00ドル。2営業日の続落で1.54%安。この週0.72%の下落。1月に入って4.57%の下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2万4,485.00ドルより135.00ドル安の2万4,350.00ドル。2営業日の続落で1.02%安。この週0.41%の下落。1月に入って4.51%の下落。LME公認倉庫の現地1月9日錫在庫は、前日の7,445トンより15トン増の7,460トン。

鉛は続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の2,033.00ドルより17.50ドル高の2,050.50ドル。4営業日の続伸で1.91%高。この週1.31%の上伸。1月に入って0.96%の上伸。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2,067.00ドルより17.00ドル高の2,084.00ドル。4営業日の続伸で1.91%高。この週1.41%の上伸。1月に入って0.77%の上伸。LME公認倉庫の現地1月9日鉛在庫は、前日の12万4,925トンより1,575トン減の12万3,350トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の2,503.00ドルより12.00ドル安の2,491.00ドル。反落して

0.48%安。この週0.91%の下落。1月に入って5.66%の下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2,528.00ドルより11.50ドル安の2,516.50ドル。反落して0.45%安。この週0.93%の下落。1月に入って5.18%の下落。LME公認倉庫の現地1月9日亜鉛在庫は、前日の21万6,800トンより1,575トン減の21万5,225トン。

アルミはまちまち アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の2,200.00ドルより4.00ドル高の2,204.00ドル。6営業日ぶりの反発で0.18%高。この週0.52%の下落。1月に入って5.63%の下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2,247.00ドルより2.00ドル安の2,245.00ドル。7営業日の続落で5.75%安。この週0.80%の下落。1月に入って5.75%の下落。LME公認倉庫の現地1月9日アルミ在庫は、前日の56万5,275トンより万3,450トン減の56万1,825トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月10日入電より横ばいの1,785.00ドル。この週横ばい。1月に入って15.16%の上伸。3か月物の前場売値も、1月10日入電より横ばいの1,785.00ドル。この週横ばい。1月に入って15.16%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月10日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週横ばい。1月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、1月10日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週横ばい。1月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の1万6,150.00ドルより170.00ドル安の1万5,980.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.05%安。この週1.75%の上伸。1月に入って1.96%下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電の1万6,320.00ドルより110.00ドル安の1万6,210.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.67%安。この週1.41%上伸。1月に入って2.17%下落。LME公認倉庫の現地1月9日ニッケル在庫は、前日の6万8,454トンより132トン減の6万8,322トン。

 アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
 各種非鉄金属屑

株式会社 原田 商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30

TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

LME公示価格(US\$)／1月10日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,285.00	24,025.00	2,050.50	2,491.00	2,204.00	1,785.00	2,285.00	15,980.00
	前営業日比	▲ 16.50	▲ 275.00	17.50	▲ 12.00	4.00	0.00	0.00	▲ 170.00
先物	公示価格	8,389.00	24,350.00	2,084.00	2,516.50	2,245.00	1,785.00	2,285.00	16,210.00
	前営業日比	▲ 18.50	▲ 135.00	17.00	▲ 11.50	▲ 2.00	0.00	0.00	▲ 110.00

海外非鉄金属相場

(1月11日 入電・現地 1月10日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table for NY Comex market with columns for metal types (銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム) and rows for 1-month, 2-month, 3-month, 4-month, 5-month limits, and previous day prices.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for cost prices (採算価格) with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) and rows for LME (銅ベース/キロ) and COMEX prices.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US producer prices (地金) with rows for silver (銀) and gold (金) prices.

■NY相場

Table for NY market prices with rows for copper (銅) and nickel (ニッケル) prices.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London market prices (ドル) with rows for gold (金), antimony (アンチモン), bismuth (ビスマス), cadmium (カドミウム), indium (インジウム), selenium (セレンウム), spionite (スポンジチタン), ferromolybdenum (フェロモリブデン), cobalt (コバルト), magnesium (マグネシウム), tungsten (タングステン), and tantalum (タンタル).

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for K L T M tin prices (MYR/KG) with columns for (10日) and (11日) and rows for market prices, high/low prices, O/D rates, and US\$ and US\$ calculation rates.

■LME在庫(トン)

Table for LME inventory (トン) with columns for inventory (在庫) and change (増減) and rows for copper, tin, lead, zinc, aluminum, aluminum alloy, and nickel.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai inventory (トン) with columns for inventory (在庫) and change (増減) and rows for copper, aluminum, lead, zinc, and nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME pre-market (ドル) with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) and rows for (1/11) and (3:00AM現地) prices.

■上海相場

Table for Shanghai market prices with columns for metal types (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル) and rows for 1-month, 2-month limits, and previous day prices.

※11日のKLTMは入電がありません

Table for exchange rates (為替相場) with columns for LME (銅ベース/キロ), COMEX, and Shanghai (元・円 = 20.58) and rows for dollar/yen rates for copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

非鉄金属製品相場

(1月11日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1590	1585	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1640	1635	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	59~61
銅大板2×1×2	1720	1785	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	104~107
銅管(ベース)	1770	1785	鉛板1.5ミリ	580	580	3C×1.6	109~112
水道用管(m当たり)13ミリ	1680	1695	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0	157~160
銅棒25ミリ	1500	1555	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1555	1600	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	33.8~36
銅線0.9ミリ	1580	1615	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	92.7~98.6
銅帯6×50	1460	1555	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	231~245
銅平角線	1780	1785	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1295	1305	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1765~1876
〃 0.3ミリ	1325	1335	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2722~2893
黄銅大板2×1×2	1445	1485	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4570~4858
黄銅管	1940	1785	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2867~3037
復水器用黄銅管	1910	1755	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4022~4260
黄銅棒快削25ミリ	1055	1065	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1085	1095	貴金属(一般小口向け)			3C×2	135~138
四角棒	1115	1125	白金(グラム)		◆ 4826	4C×2	181~185
鍛造用	1095	1105	パラジウム(グラム)		◎ 5368	6C×2	258~264
ネーバル	1195	1205	金(グラム)		◎ 10490	7C×2	296~303
高力	1195	1205	銀(キログラム)		◎ 121330	合金鉄 11月輸入単価(CIF)	
黄銅線6ミリ	1480	1485	レアメタル輸入価格	11月通関(CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有	158
黄銅平角線ロール仕上	1680	1695	金属ケイ素(99.99%未満)		345	〃 その他	193.9
黄銅条1.5×100	1290	1320	モリブデン酸化物		5530	フェロシリコン55%以上	237
リン青銅板一般用1.0ミリ	2920	3110	タンタル		97928	フェロクロム4%以上炭素含有	285
〃 バネ用0.3ミリ	3170	3370	マグネシウム		498	フェロモリブデン純分60%以上	5708
リン青銅棒25ミリ	3030	3240	コバルト		5354	フェロバナジウム	3184
リン青銅線3ミリ	3400	3610	インジウム		33625	フェロニッケル33%未満	562.6
洋白板一般用1.0ミリ	3630	3780				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3760	3930					

減摩合金	1月5日改定	銅合金地金	1月9日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4485	BC 1種	1285
2種	4365	2種	1585
3種	4235	3種	1655
4種	3770	6種	1395
5種	3540	7種	1490
7種	1415	YBSC 3種	1130
8種	1260	LBC 3種	1585
9種	1105	PBC 2種	1685



https://home.nikkankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(1月11日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		40,000 ~ 45,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大 阪 仲間相場	東 京 仲間相場	地 金		大 阪 仲間相場	東 京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	1106	1099	電 気 銅	◎ 1221	◎ 1216	◎ 1223	◎ 1218	山元建値	電 気 銅	1240(10)	金	9,516(11)
2 号 銅 線	1064	—	電 気 亜 鉛	393	387	393	387	() 実施日	電 気 鉛	363(11)	銀	109,360(11)
上 銅 (新 切)	1077	1069	蒸 留 亜 鉛	381	375	381	375		電 気 亜 鉛	421(10)	錫(99.99%)	5,050(4)
雑 ナ ゲ ッ ト	944	943	再 生 電 気 銅	329	323	329	323					
並 銅	1019	1005	再 生 電 気 鉛 (98%)	286	280	286	280					
下 銅	1000	978	電 気 鉛	◎ 340	◎ 337	◎ 340	◎ 337					
銅 削 粉	980	978	再 生 鉛 1 号	◎ 317	◎ 307	◎ 320	◎ 315					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◎ 322	◎ 318	◎ 325	◎ 321					
新 切 黄 銅 セ バ	805	814	錫 1 号	3800	3750	3800	3750					
コ ー ベ ル	769	772	ア ン チ モ ン	1850	1800	1850	1800					
黄 銅 棒 地	747	760	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2400	2350	2400	2350					
黄 銅 削 粉	741	756	コ バ ル ト	◆ 5100	◆ 4800	◆ 5100	◆ 4800					
並 黄 銅	745	715	セ レ ニ ウ ム	3800	3600	3800	3600					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	602	594	ビ ス マ ス	◆ 1500	◆ 1400	◆ 1500	◆ 1400					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	693	666	カ ド ミ ウ ム	◆ 800	◆ 750	◆ 800	◆ 750					
黄 銅 鋳 物	750	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	480	460	480	460					
山 送 り (55%)	410	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 365	◎ 361	◎ 367	◎ 363					
上 青 銅 鋳 物	870	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	328	323	328	323					
並 青 銅 鋳 物	868	853	” 90 %	308	303	308	303					
上 青 銅 鋳 物 削 粉	863	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	421	416	424	419					
並 青 銅 鋳 物 削 粉	853	838	鋳 物 用 C2BS	446	441	448	443					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1098	青 銅 合 金 地 金 3 種	1575	1565	1655	1645					
” (鋳 物)	984	—	” 6 種	1325	1315	1345	1335					
リ ン 青 銅 削 粉	902	891	ハ ン ダ 錫 60 %	3010	2970	3030	3000					
新 切 洋 白 (電 子 材)	914	898	” 50 %	2615	2565	2635	2605					
新 切 亜 鉛	257	257	” 40 %	2285	2225	2240	2210					
ダ イ カ ス ト く ず	170	170	減 摩 合 金 2 種	4270	4240	4275	4245					
亜 鉛 ド ロ ス	150	155	” 4 種	3710	3685	3715	3685					
上 鉛	◎ 192	◎ 190	” 7 種	1360	1310	1360	1310					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	80	80	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		55	60					
活 字 鉛	◎ 171	◎ 168		” グ ラ イ 粉		40	45					
新 切 ア ル ミ 1 級	238	247		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		185	185					
新 切 サ ッ シ 1 級	240	245		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		285	285					
新 切 合 金 1 級	230	230		13 ク ロ ー ム 新 切		28	29					
機 械 鋳 物 1 級	210	226		ハ イ ス 9 種		190	190					
ビ ス 付 サ ッ シ P	222	220										
合 金 削 粉 P	165	165										
込 ガ ラ P	138	140										
カ ン ・ バ ラ	163	158										


非鉄金属材料相場面
PW:nikkin202401